

がん患者グループ



<がん体験>

私達は、悲しい人じゃない

ゆずりは
20周年記念

今

伝えておきたい

～見えてきた 大切なもの～

私からの メッセージ

告知後、
見える景色が変わりました。
人の流れから取り残された瞬間
も覚えています。

でも、それらと引き換えに
気づかされたもの・・・
当たり前の生活では
見えてなかったもの・・・

人生を歩くための言葉、
私の実体験をかけてお伝えします。

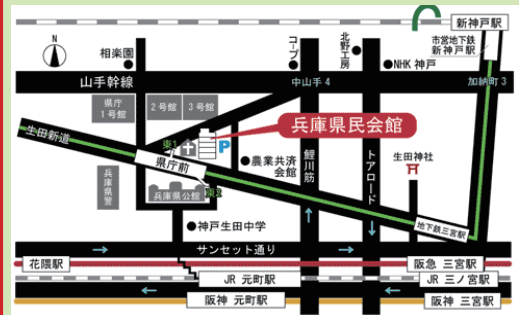
2016年

11/3 (祝)

13:00～16:30

(開場12:30)

対象 どなたでも
参加費 500円
学生無料 (学生証提示)



場所 兵庫県民会館 9F
TEL 078-321-2131
けんみんホール
神戸市営地下鉄 山手線 県庁前駅 東出口1番すぐ

プログラム

I部 基調講演 阿南里恵氏

『神様からのおくりもの』

II部 体験発表

コメンテーター 國富胃腸病院 医師 田村亮氏

体験者 (社会に、大切な人に、伝えたいこと)

家族・遺族 (あの人が残してくれたもの)

III部 シンポジウム「がんを生きるということ」

阿南里恵氏・田村亮氏・発表者・宮本直治(ゆずりは代表)

阿南里恵氏プロフィール

1981年生まれ、大阪府出身。
NPO法人日本がん・生殖医療学会
患者ネットワーク担当。
23歳の時に子宮頸がん罹り、
抗がん剤、広汎子宮全摘出、放射線治療
を行った。
2010年より講演活動を始め、中学・高校・
大学などでも「がん教育」や「いのちの授業」
を実施。
また、国家プロジェクト「厚生労働省委託
事業 がん対策推進企業アクション」では
アドバイザーボードメンバーとして職域
でのがん検診受診率の向上や就労の問題、
日本がん・生殖医療学会ではがん治療時
では生殖機能温存の啓発や妊よう性を
消失した患者のサポートに取り組んでいる。



主催 : がん患者グループ ゆずりは

〒659-8502

芦屋市朝日ヶ丘町39-1 市立芦屋病院総務課内

電話 080-1476-5715 (平日 10時～15時)

FAX 06-6423-8168

メール kobeyuzuriha@gmail.com

後援 : 兵庫県、神戸市、日本ホスピス・在宅ケア研究会、NPO法人がん患者団体支援機構
第7回ニッセンライフ基金がん患者団体支援機構助成対象事業